

□「人権の花」運動

(1) 実施概要

法務省の人権擁護機関では、主に小学生を対象とした啓発活動として、昭和57年度から「人権の花」運動を実施しています。

この運動は、学校等に配布した花の苗などを、子どもたちが協力して育てることによって、生命の尊さを実感し、その豊かな心を育滋賀み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としています。

ここ中播磨地区においては、平成20年度から、当ネットワーク協議会が主催し、毎年、地区内の8校園で実施しています。

令和3年度は、実施校園を1校園増やし、姫路市立白浜小学校、同東小学校、同水上小学校、同曾左小学校、同伊勢小学校、同城陽幼稚園、神河町立神崎小学校、市川町立いちかわ西こども園、福崎町立田原幼稚園で実施しました。



人権擁護委員からの講話として、花を植え・育て・贈るという活動が、相手を思いやり、人権を大切にすることであると花言葉と関連付けて説明しました。

(水上小学校)



園児たちが優しい気持ちで水やりをし、世話をした花を観察して絵を描いています。(城陽幼稚園)



夏の太陽と園児達の毎日の世話で、どのプランターもきれいな花が満開に咲きました。(いちかわ西こども園)

(2) 地域における交流

当ネットワーク協議会では、令和2年度から、児童や園児が大切に育てた「人権の花」を、地域の施設に届け、当該施設を利用する方などを中心に、この取組をもっと多くの人に知ってもらうこととしています。

令和3年7月中旬から下旬にかけて、「人権の花」運動に参加いただいた学校・幼稚園から、さまざまな地域の施設等に、児童や園児が育てた「人権の花」が届けられました。

今後は、施設等を利用される方々に、興味をもって御覧いただけることでしょう。



保健福祉センターへプランター2鉢を届けました。「水やりや草引きをして大切に育てたお花です。飾ってくださいね。」と園児から伝えると「きれいに育てたお花をいただいて嬉しいです。引き続き大切に育てますね。」とお礼の言葉をいただきました。(いちかわ西こども園)

城陽幼稚園で育てた「人権の花」を城陽公民館へ届ける取組が、以下のテレビ番組でも紹介されました。

・姫路ケーブルテレビ (W i n k)

同ケーブルテレビの番組「地域のてれび」内で紹介